

小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

平成 31 年度第 3 回 地域運営推進会議

<出席者>

塩冶町地区代表、塩冶地区民生委員、出雲市高齢者福祉課、高齢者あんしん支援センター様、社会福祉法人星隆会理事長、きいちご倶楽部職員

<前回における質問、意見等>

(委員) 泊まりの利用者が 4 月から 6 月にかけて減っているが理由があるのか

(きいちご) 4 月に暖らんに移られたご利用者が、4 月まできいちごで宿泊サービスを多く利用されていたためです

<改善計画に対する実施事項>

評価項目	今年度の改善計画	7～8 月の実施事項
A. 事業所自己評価の確認	利用者についてこまやかな情報の収集と共有ができるような方法を検討し、実施する	全利用者についての夜間と日中間の連絡の書式を作り、情報共有するようにした
B. 事業所のしつらえ・環境	従来行っている定期的な清掃の他、重点的に掃除や整頓が必要な個所の美化に努める。	美化委員会職員を中心に、特に事業所周辺の花壇の整備、除草を行った
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ご家族がきいちごの活動へ参加できる機会を増やす。 新たなボランティアに協力していただく 	一中、二中の職場体験に先立って、生徒さん、教員の方との連絡、調整を行った
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 保育園、暖らんと一緒に地域の方との活動に参加する。 地域の行事に参加させていただく。 	地域の梨園に保育園児、暖らん利用者と梨狩りに参加した
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 委員から支援が必要と思われる方の情報を提供してもらい、支援について検討する。 改善計画の実行の状況を運営推進会議に報告する。 	(本報告)
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 防災計画の作成し、年 1 回は防災訓練を行う。 地域の消防団との連携の機会をもつ。 	9 月に総合避難訓練を実施する計画

<ご利用者の状況>

1. 登録状況

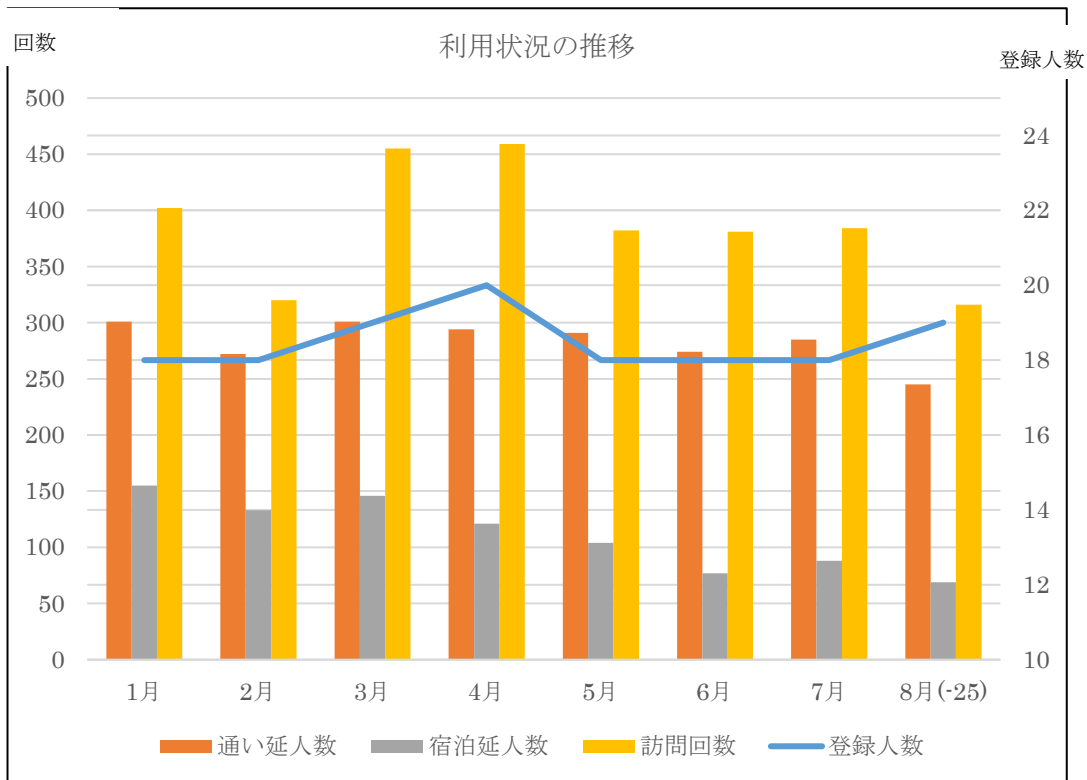
8月27日現在、19の方に利用登録いただいている（登録定員：25人）
要介護度と男女別の人数は次のとおり。平均要介護度：2.1

	男性	女性	計
要支援2	1	0	1
1	2	3	5
2	3	4	7
3	2	0	2
4	2	2	4
5	0	0	0
計	10	9	19

年齢と男女別の人数は次のとおり。平均年齢：80.2歳

年齢	男性	女性	計
60歳台	2	0	2
70歳台	5	3	8
80歳台	3	4	7
90歳台	0	1	1
100歳台	0	1	1
計	10	9	19

2. サービス提供状況の推移（登録人数、通い、泊まり、訪問）



別紙「小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書」も参照してください

3. ご利用者のご様子

「きいちご便り 17号」をご参照ください